

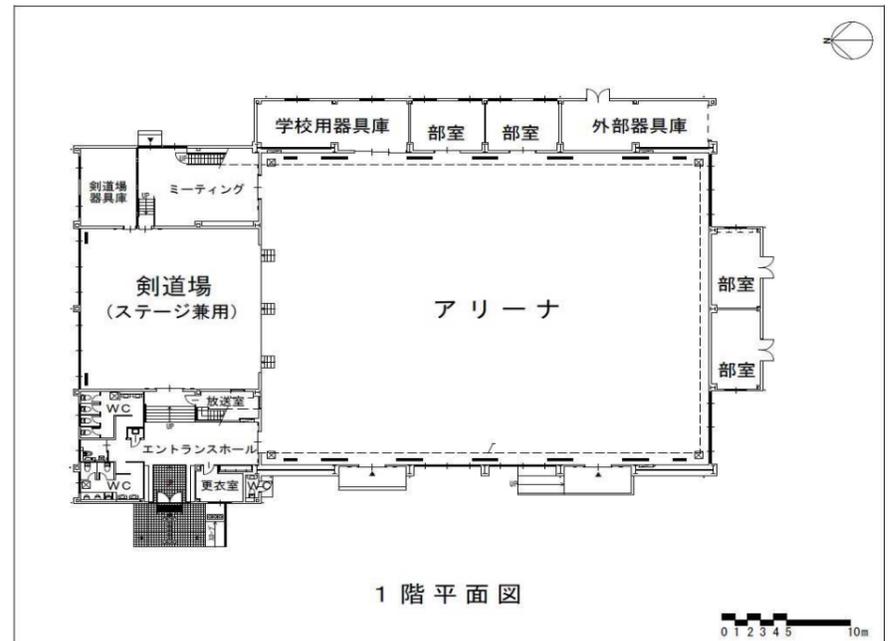
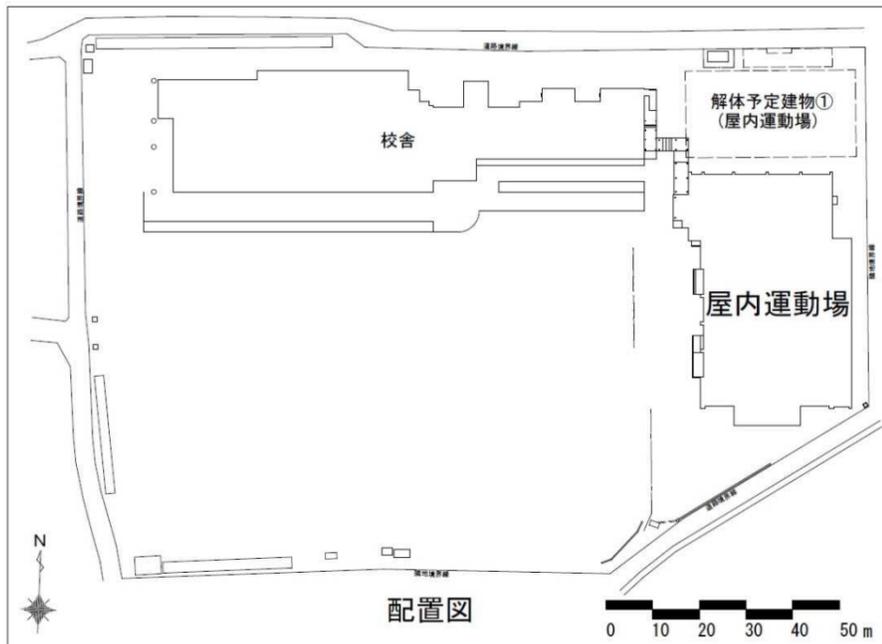
鹿沼市立北押原中学校

屋体 S1 1589㎡

屋内運動場新增築、危険建物の改築、武道場

北押原中学校屋内運動場は、昭和49年に建築された築40年を超えた鉄骨造の建物である。平成27年度に行った耐力度調査の結果、耐力度不足と判定された。生徒数に対して屋内運動場の面積が狭小であったこともあり、耐震性の確保と面積不足の老朽化の解消を図るため、屋内運動場の新增築と併せて危険建物の改築工事を平成28年度に行った。

ステージとなる部分を剣道場としても利用できるようにし、限られた敷地・建物面積の中でも最大限の事業効果が発揮できるよう平面計画を工夫した。



屋内運動場南面外観



屋内運動場西・北面外観



アリーナ



剣道場兼ステージ